

# ホタテガイ採苗速報

**西湾の付着数が多い採苗器では適正な付着数に間引きしてください**

## 1 ホタテガイの付着状況

6月23日～25日に行った第2回全湾付着稚貝調査結果は図1～図3および表1、2(別表)のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、間引きをしないものでは西湾で104,281個/袋、東湾で393,785個/袋と、いずれも過去10年の平均値(西湾39,840個/袋、東湾180,453個/袋)よりも多くなっています。また、間引き後の平均付着数は、西湾で72,768個/袋、東湾で43,197個/袋でした。

稚貝の平均殻長(間引きなし)は、西湾で1.52mm、東湾で1.17mmと、いずれも過去10年の平均殻長(西湾2.62mm、東湾1.76mm)よりも小さいサイズとなっています。また、間引き後の平均殻長は、西湾で1.45mm、東湾で1.44mmと、東湾で間引きをしないものより大きいサイズとなっています。

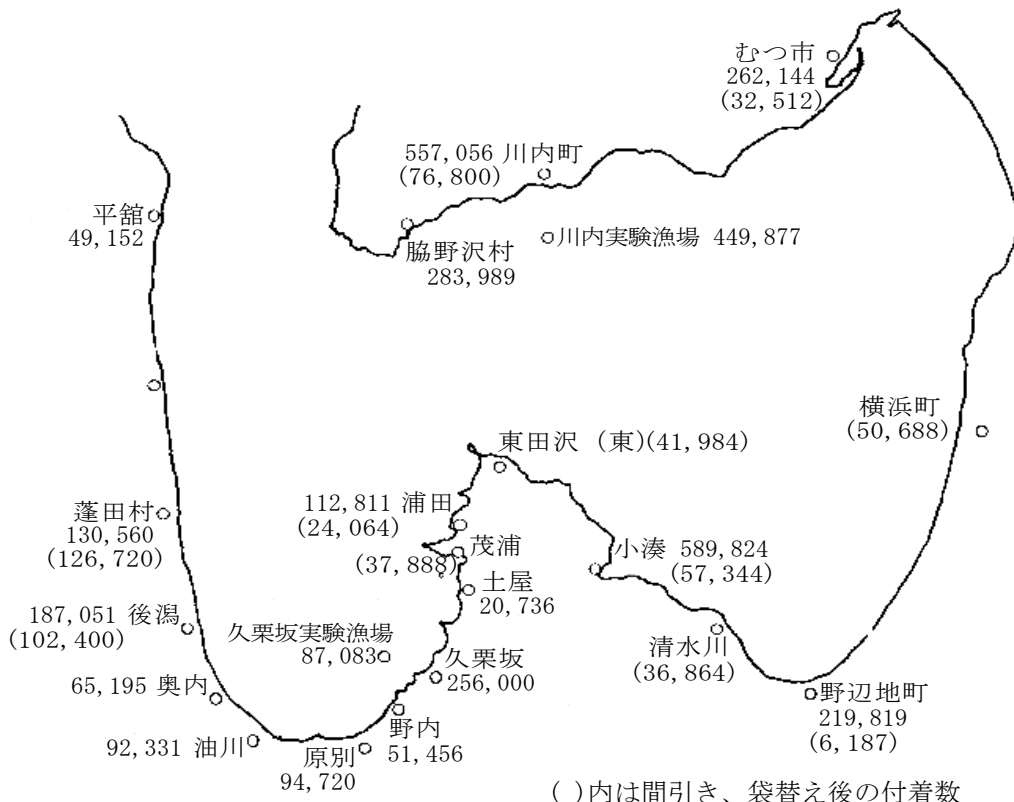


図1 調査地点毎の付着数〔単位：個/袋〕

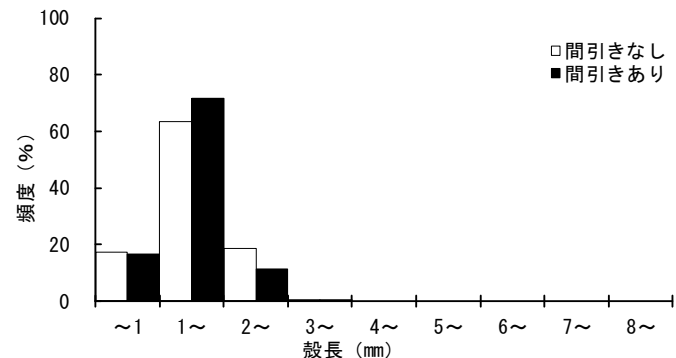


図2 ホタテガイの殻長組成(西湾平均)

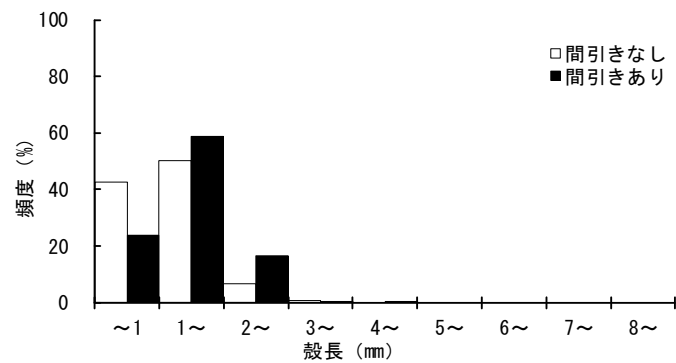


図3 ホタテガイの殻長組成(東湾平均)

## 2 キヌマトイガイ・ヒトデ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数(間引きなし)は、全湾平均でそれぞれ273,023個/袋、78,661個/袋と、過去10年の平均値(それぞれ56,753個/袋、21,457個/袋)よりも多くなっています。なお、ウミセミの付着はほとんど見られず、ヒトデの付着は全く見られていません。

## 3 ヒトデラーバの出現状況

ヒトデのラーバは、全湾平均で4.5個/トンと、過去10年の同時期の平均値(5.8個/トン)よりも少なく、付着直前のブラキオラリア幼生も見られませんでした。

## 4 海況

各ブイの6月20日～26日の平均水温は、表3のとおりです。平年と比較すると、平館ブイと青森ブイの15m層で平年並、東湾ブイの15m層でやや低めとなっています。

表3 各ブイの1週間(6/20～6/26)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	12.6～16.6	東田沢ブイ	-	横浜ブイ	9.2～18.9
蓬田ブイ	14.1～16.8	清水川ブイ	10.7～18.4	浜奥内ブイ	11.5～18.4
奥内ブイ	14.5～18.0	野辺地ブイ	11.3～19.0	川内ブイ	11.9～18.3
青森ブイ	12.1～18.2	東湾ブイ	8.4～18.0	脇野沢ブイ	9.8～17.7
浦田ブイ	11.6～17.9				

-:欠測

## 5 今後の見込み

**西湾では例年よりもホタテガイ稚貝の大きさが小さく、付着数が多い採苗器では稚貝の成長が悪くなるので、適正な付着数(2万個以下/袋)に間引きしてください。**

**適正な付着数に間引きを行った採苗器については、1分5厘で稚貝採取する場合は、西湾で7月中旬、東湾で7月下旬から、2分で採取する場合は、西湾で7月下旬、東湾で8月上旬から開始できる見込みです。**

なお、稚貝採取の詳細な時期については、**7月8日に第2回臨時付着稚貝調査(間引き後の中層1袋)を実施**して、7月11日に発行予定のホタテガイ採苗速報第12号に掲載しますので、参考にしてください。

